

むさしデンタルオフィス通信

2011, 4 Vol.44

東日本大震災で被災された方々ならびにご家族の皆様にご心からお見舞い申し上げますとともに、亡くなられた方々のご冥福をお祈り致します。

今できること

平成 23 年 3 月 11 日、東日本大震災が起こりました。岩手、宮城、福島県を中心に大規模な地震が発生し、その後大津波が町を飲み込みました。被害はそれだけに止まらず、福島にある原子力発電所が停電の影響で冷却機能を失ってしまい火災や水素爆発による納屋の崩壊が起こり、放射能漏れが深刻になっています。死者は今日現在で 1 万人を超えて、行方不明者も 1 万 7 千人以上となっています。被災地では家を失い避難所で生活している方々が、いまだ 20 万人以上います。テレビでも連日被災地の現状と原発の状態を報道しています。避難所生活では食糧や生活必需品、医薬品の不足も深刻です。長い避難所生活で亡くなられる方々も出ています。子供だけでなく大人まで PTSD を抱え、いまだ続いている余震におびえる毎日のようです。

そんな中、私達の住む秋田県は同じ東北にありながら大きな被害もなく普通の生活が始まっています。でも全員の心の中に、なにか力になれる事はないだろうか、常に考えている毎日だと思います。私達は日本や世界の著名人のように何億という義援金を送ることはできません。大企業のように被災地へ大量の物資の支給を行うこともできません。スポーツ選手や芸能人の方々のようにチャリティーオークション、チャリティーコンサート、チャリティー試合などを開催することもできません。でも、電気のスイッチを 1 つだけ切ることができます。厚着をして暖房を少し弱くすることもできます。車での行動を控

えて自転車で行動することもできます。余計な買い置きを控える事も出来ます。ボランティアに参加することもできます。小さな力ですが続けましょう。今、私達にできることはそれしかありませんから。

そして被災者の皆様、失ってしまったものが大きすぎてそのことを考えずにはいられないかもしれません。でも今あるものに目を向けてください。多くの方が亡くなったこと、家や財産が無くなってしまったこと、もう残っているものなど何もないと思うかもしれません。でも今はそこに目を向けるのではなく、あなたが生き残ったことに目を向けてください。今あるものに目を向けてください。日本中、世界中の人達が力を貸してくれています。私達も微力ながら力になります。

今回の通信では皆様にお伝えする歯科的な情報は載せておりません。記載してある内容も、皆様のほうが色々なご協力をされている事と思います。ただ私自身のできる事の確認と被災地で大変な思いをしている方々の事を思い記載させて頂きました。私達にご協力できることがございましたらご遠慮なくお声をかけて頂ければと思います。

平成 23 年 3 月 29 日
武蔵哲貞

2011/4						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

2011/5						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

4月、5月の休診日です。赤字は休診日となります

むさしデンタルオフィス
秋田市保戸野通町 4-8 1F
TEL : 018-853-8214
フリーアクセス : 0800-800-8461
<http://www.musashi-dent.jp>